

歌手・歌う講演家

癒シンガーKeiko
(イヤシンガーケイコ)

「歌う講演」企画書

更新：2023年8月



歌手・歌う講演家
癒シンガーKeiko
(イヤシンガー ケイコ)



■プロフィール

- ・岡山県生まれ。神奈川や東京を拠点に活動中。
- ・プロシンガーとして芸歴20年以上。
- ・2012年、国の指定難病「多発性硬化症」患者となる。
- ・2017年、ある楽曲を録音していた時に「あなたの声には癒し成分がある」と、スタジオエンジニアさんから声をかけて頂いた。そうありたいという想いを込めて「癒シンガー」として活動。
- ・歩けるし走れるが、疲れやすいため、脳機能や体力等を維持するため講演時やステージでは電動車椅子「WHILL」を使用。
- ・病気になり、ステージスタイルも変わり、日常生活でも出来ないことが増えてきたが、ただ一つ変わらないものがあった。それは「声」を使い「歌う」ということだった。もしこの身体で残してくれたものが「声」であるならばと、「**当たり前前の日常が幸せであること**」を、音楽を通じて今までの経験を学校教育機関等で伝えている。
- ・身近な「幸せ」に気づくことで、「孤独・孤立」を防止し、それぞれの「幸せの一步」に繋がることを目指しています。
- ・内閣官房「孤独・孤立対策」の「あなたはひとりじゃない」、神奈川県下学校「いのちの授業」等に、着目している。
- ・講演時は必ず「歌」付きの「車椅子」スタイルである。講演の最後には、子ども達に電動車椅子の試乗時間も設けている。(大変盛り上がります♪)



歌う講演とは？

「世界で一番素敵な言葉」
動画

■講演テーマに沿ってお話し

■楽曲「世界で一番素敵な言葉」を歌唱
(歌詞の内容「あなたは一人じゃない」)



■講演テーマ

「あなたは一人じゃない」「孤独・孤立対策」「自己肯定感」「家族」
「人権問題」「人権教育」「身近な異文化(車いす)」「多様性」
「ヘルプマーク」「いのちの授業」「人の気持ちを考える」
「自分を大切にする」等

■なぜ歌唱をするのか？

プロシンガーとして何千回というステージを踏んで感じたことは、
「エンターテインメント」を取り入れることで、「笑顔」を引き出す事が
出来ます。「歌」は「聞く事」のハードルを下げてください。

■目的

- ・擬似体験や話しを聞くことで、「身近な幸せ」を知る。
- ・「世界で一番素敵な言葉」それは「あなたの名前です」(楽曲の歌詞より)。
自分の名前を好きになることで、自己肯定感の向上を目指す。
- ・「あなたは一人じゃない」ことを、再認識して頂くことで孤独・孤立対策を
目指す
- ・電動車椅子に試乗して頂くことで、福祉との接点や見えない障害、
多様性などの経験に触れる。

■「歌う講演」とは？(想い・講演内容)
実際の講演を元に作成した講演内容動画



■講演について

- ・講演は、パワーポイントを使用。
(プロジェクター等、お借りできるようだと幸いです)
- ・学校教育機関は、電動車椅子の試乗時間あり

■歌唱について

- ・必要に応じて音響機材は持ち込ませて頂きますのでご負担はございません。
(音響係もご手配不要です。広い体育館でも問題ありません)

■講演時間(応相談)

講演(5分~45分) + 歌(10分) + 電動車椅子の試乗(10分)

■講演料：お問い合わせください(交通費・宿泊費別途)

～2017年～

- 7月 葛飾区立 双葉中学校
- 12月 葛飾区立 上千葉小学校

～2018年～

- 7月 葛飾区立 双葉中学校 「立志式」 登壇
- 7月 葛飾区立 青葉中学校

～2020年～

- 2月 横浜市立 すすきの中学校

～2021年～

- 法人 4社
- 2月 天才キッズクラブ（保育園）



～2022年～

- 法人 15社
- 2月 子ども食堂@江戸川区
- 3月 横浜市立青陵高校
- 5月 板橋区 保育園
- 6月 鎌倉市立深沢中学校
- 7月 愛知黎明高等学校



～2023年～

- 1月 子ども食堂@江戸川区
- 2月 NPO法人「ウィーズ」
- 5月 狛江市教育委員会/人権問題
- 7月 鎌倉市立関谷小学校/人権問題
- 8月 法人 1社
- 8月 川崎市こども文化センター



- 2016年2月【多発性硬化症 疾患啓発Live】
Live演奏 (読売新聞掲載)
- 5月【全国多発性硬化症 友の会】
交流会にてLive演奏 (読売新聞掲載)
- 5月【多発性硬化症・患者との交流で理解を】
患者の一人として出演 (NHKテレビ 首都圏ニュース)
- 5月【見えない障害・ヘルプマークとは】
(日本テレビnews every)
多発性硬化症患者の1人として紹介
- 11月【多発性硬化症 疾患啓発Live】
with 元フィンガー5・晃 (読売新聞掲載)
- 2017年7月【お泊まり保育】の回で
「世界で一番素敵な言葉」を放送
(フジテレビ・おじゃMap)
- 11月【多発性硬化症 疾患啓発Live】
(調布経済新聞デジタル掲載)
- 12月【歌を通して経験伝える】
(毎日新聞社掲載)
- 2019年5月【多発性硬化症 疾患啓発Live】
(スポーツ報知・ヤフーニュース掲載)
- 9月【安達充15周年記念】
(スポーツ報知・ヤフーニュース掲載)
- 9月【バリアフリーライブ】
(スポーツ報知・ヤフーニュース掲載)
- 12月【バリアフリーライブ】
(スポーツ報知・ヤフーニュース掲載)
- 2020年6月【ドンキーのような歌】
(朝日新聞withnews・ヤフーニュース掲載)
- 2021年3月【CD 世界で一番素敵な言葉】ユニバーサルミュージック
よりリリース (メジャーデビュー)
- 2021年3月【岡山出身の「癒シンガー」が
「世界で一番素敵な言葉」をリリース】
(日経WEBタウン情報岡山掲載)
- 6月【分身ロボットカフェへ】
(東京新聞社掲載)
- 2022年3月【闘病体験記】
(DOC・Yahooニュース掲載)
- 6月【愉快的な病人たち】
(日刊ゲンダイ様紙面・デジタル版・ヤフーニュース掲載)

電動車椅子の試乗風景



補足

- **多発性硬化症 親善大使** (2017年9月)
「難病患者団体全国多発性硬化症友の会」
「日本多発性硬化症協会」

- **ドキュメンタリー映像** (2016年)
(製薬会社バイオジェンHPより)
→ なぜこの活動を？

<https://www.ms-supportnavi.com/ja-jp/home/efforts/effort02.html>



- **アメーバ公式ブロガー。**

<https://ameblo.jp/keiko-keikoblog/>



- **お問合せ先 (癒シンガーKeiko 公式HP)**

<https://singerkeiko.xsrv.jp>

